

平成30年度 第2回「三条市勤労青少年ホーム運営審議会」会議録

平成31年3月26日調製

1 日 時	平成31年2月28日(木) 午後2時開会
2 場 所	三条市勤労青少年ホーム 音楽室兼集会室
3 出席委員	小林会長、広野副会長、中川、高橋、泉、坂田、山田、川上の各委員
4 欠席委員	中嶋、熊谷、高橋(知)の各委員
5 説明のため の出席者	佐藤館長、佐藤事務長、諸橋主任
6 所管課	片野商工課長、五十嵐主任
7 傍聴者	なし
8 報道機関	三条新聞社
9 議事内容	(1)平成30年度活動状況報告について (2)平成31年度活動方針案及び事業計画案について (3)その他
10 会議の経過及びその結果	
小林会長	こんにちは。本日はご多用のところお集まりいただきましてありがとうございます。これより今年度第2回目の運営審議会を開会します。はじめに佐藤館長あいさつをお願いします。
佐藤館長	今ほど会長からもありましたように、明日から3月ということで年度末を迎えるお忙しいこの時期にお集まりいただきましてありがとうございます。 一つ報告があります。この4月から向こう5年間、改めて私ども新潟県労働者福祉協議会がこのソレイユ三条の指定管理2期目ということで、12月議会で確認いただきまして勤めさせていただきますので、改めてよろしくをお願いします。この間、何回もご審議をいただいておりますが、ソレイユは35歳青年層のいろんな関わり方を中心というものは変わらないながらも、昨今は広い世代の皆様からも地域のよりどころ、三条市民の皆様中心として教養の場として関わっていただいております。より一層努めていきますので、ぜひ審議会の皆様よろしくお願いたします。ありがとうございます。
小林会長	それでは早速審議に入っていきたいと思います。議題の(1)平成30年度活動状況報告についてを佐藤事務長をお願いします。
佐藤事務長	資料2ページから7ページまで説明。 その他、下段の写真3枚についてソレイユの事業ではありませんが、嵐南小学校の児童からまちなか探検ということで、ソレイユについてインタビュー形式でまとめて、多くの保護者の前で発表したことで、

	ソレイユを詳しく知ってもらいたい機会になったと思います。
小林会長	ありがとうございました。 皆さんからご質問等をいただきたいと思いますのですが、考える時間で私から質問です。4ページのFC Diverti とまんなかフェスって、どんな内容の活動ですか。
佐藤事務長	まず、FC Diverti は、学校や社会につまずいた子どもたちがなんとか社会復帰しようとするために大人のボランティアと一緒にフットサルをやって楽しみながら元気になっていく活動をしている団体です。 まんなかフェスは、いろんなイベントのアトラクションとして何とかレンジャーとかで盛り上げるのにその練習のためにサークル申請をしています。
小林会長	何かサークル申請された割にちょっと数字が残念な感じですね。
佐藤事務長	それについては後でまた出てきますが。
高橋委員	報告ですからね。逆にこうしたほうが良かったなというのがありますか。啓発活動とかアンケート結果で45%が知らなかったりとかという結果も出ていますが、どうしたほうが良かったなどあればお聞かせください。
佐藤事務長	そうですね、行事をやるたびに反省というのは必ずあるんですが、ピックアップをすると例えば31ページのソレイユ祭についてのグループディスカッションがありますが、これはこちらが考えている反省点とは少し異なりますが、素直にそういうこともあるなというのが、一例を挙げるとソレイユ祭の終了時間ですが、現在4時に終了していますが、3時頃になると人がいなくなりますので、それについて先日の委員会の中で決定したのですが、31年度はまだ人が残っている3時で終了しようと反省をしております。
小林会長	それこそソレイユ祭の770人とか880人とかけっこうの人数が来られているんですね。
佐藤事務長	そうですね、時間帯にもよりますが、ものすごく混んでいるような感じもするのですが、しかし、入口で数えていると1,000に満たない人数です。
小林会長	でも800何十人というすごい人数だと思いますよ。
佐藤館長	そうですね。1日のイベントですので地域の方にはある程度認知はされていると思います。
坂田委員	ソレイユ祭がかなり活発だったんだということと高校生がたくさん来てくれたということで、高校生のうちにこういうところを知ってお

	くにより身近に感じられると思いますし、海外の方も来てくれて楽しんでくれたということも良かったと思います。
川上委員	何年か関わらせていただいて、参加人数がだんだん伸びてきているという印象があります。講座の延べ人数が4千人以上、サークル・サロンが3千人以上で、ほかの数値を見ても非常に努力をしている結果が出ているのではないかと思います。
小林会長	暦年の数字はないですけど、だいたいトレンドとしてどうなんでしょうか。
佐藤事務長	資料の16ページから参考資料ということで見てもらおうと、年度比較がございしますが、29年度は2月末の数字で30年度は1月末の数字ですのでひと月分割り引いた形で見ていただきたいのですが、それにしても29年度は2月末で8,080人、30年度は1月末で9,338人ということで、1か月少ないにも拘わらず活動人数が増えているという状況があります。そんなところを見ていただくとわかりますが、私たちの実感として曜日によってですが駐車場が足りないという悩みがあって、苦情とまではいきませんが、どこへ停めたらいいか問われることもしばしばありますので、参加人数があまり増えても困るという状況もございします。なるべく均等に活動ができればいいのですが、皆さん曜日が集中する 때가あります。
小林会長	1人1台ですからねえ。難しいですね。
佐藤館長	少し離れたところの四日町市場を5・10ではない日を臨時駐車場として市からお借りして掲示はしてあるんですが、位置関係で歩いてというとなかなか難しいですかね。
小林会長	セブンさんとかにご迷惑をおかけしてなきやいいですけどね。
佐藤館長	余談になりますが、アオキさんが出られまして開店間近ですので、駐車場は第2駐車場と道路挟んでつながっていますので、別の懸念はあります。
山田委員	サークル活動のところで1回平均が18人とあるスペシャルオリックスとはどういった内容のサークルでしょうか。
佐藤事務長	主に障がいを持っている子どもたちと一緒に活動している団体で、全国組織でもあり新潟県のうちの三条市の組織となります。種目はバスケットボールです。
山田委員	それから3月予定の写真講座ですが、アンケートの中で今後やってもらいたい講座の中で人気があり、今写真もブームになっています。この講座はマニアック的な講座なのかそれとも初歩的なものなのか。
佐藤事務長	今回3月に行う写真講座については、1回目がスマホ・デジカメコ

	ースと 2 回目が一眼レフ・ミラーレスコース、3 回目が一緒に写真を撮りに行く撮影会を予定しています。講師が写真家の千葉さんという方なので、技術もさることながらどうやったらきれいに撮れるかなど構図の捉え方など教えていただこうかと思っています。
山田委員	写真が好きな方が結構いらっしゃると思うのでいいと思います。もう一点、利用者ニーズの把握の中のアンケート調査が各事業所となっていますが、どういう事業所を対象としているのか。
佐藤事務長	三条地区勤労青少年福祉推進者連絡協議会に加盟している事業所になります。合計で 33 社です。
小林会長	ちなみに写真講座はすでに何人か申込みはありますか。
佐藤事務長	まだ締め切っていないですが、まあまあ希望はあります。枠的にはもう少し余裕があります。
泉委員	啓発活動とソレイユをもっと知ってもらうために、当院でも健康教室など実施するときには三条新聞等から取材に来てもらうと参加が多くなります。三条新聞社の取材とか考えられていますか。
佐藤事務長	ここ担当の記者が定期的に来られるので、その時に載せてもらいたい情報があれば提供して載せてもらっています。
佐藤館長	担当がおられるということで、けっこう好意的に取り上げられていますね。
中川委員	31 ページのところではソレイユ祭のグループディスカッションの中で①下から 2 行目、司会料が高いから三条の方がいいという意見がありますが、どういう方を依頼したのですか。
佐藤事務長	これは新潟のリリマリという下道オフィスに所属している専属の女性アナから来てもらっていますが、これを見ますと三条の上手な方がいいのではないかという意見ですが、私の個人的意見としては、逆に三条を知らない人の目線で見てもらい、いろんな話題を提供してもらって良かったかなと思っています。司会料を節約しないといけない状況であれば、三条から探すのがベストかもしれません。
小林会長	いくらぐらいですか。
佐藤事務長	3 万円です。
小林会長	全然いいのではないですか。〔他委員も一斉に：なあんだ(笑)〕 まあ、一つの意見ですものね。
広野副会長	講座の状況を見させていただいて、全部ではないですが定員オーバーの講座がけっこうありますが、これはある程度思い描いたような形で進んでいるということでしょうか。
佐藤事務長	そうですね。定員オーバーというのは、受け入れるのは定員までで、

	その後途中でやめられて、また新たに別の人が入ってくるので、トータルとして実人数が増えている形となります。
小林会長	やはりズンバやヨガとかが人気のようですね。人が替わっているのですか、それとも同じ人なんですか。
佐藤事務長	半分以上が同じ人です。
小林会長	わかりました。ありがとうございます。 では、あらためて平成31年度の活動方針と事業計画の説明をお願いします。
佐藤事務長	8ページ活動方針案から15ページ事業計画までを説明。
小林会長	はい、ありがとうございます。 また皆さんから一つ二つご意見をいただきたいと思いますが、最初に途中退席される坂田委員からお願いします。
坂田委員	花嫁修行が女子力UPに名称が変わっていて、先ほども階段の途中で、これこれと思って見ていて、ネーミング的にはいいのではないのでしょうか。
広野副会長	先ほど人数が増えているという話の中で駐車場の問題という話があったと思うのですが、講座なりサークルなりで今回例えばヨガが二つに増えたにもかかわらず同じ曜日にやっておられるということは、考えられているとは思いますが、その都度その都度定員を見ながら変更されているのか、こういった形でされているのでしょうか。
佐藤事務長	そうですね。新たに講座を設ける場合に曜日と時間を考え合わせながら設定をしておりますが、今回ヨガが二つになったことによって少し心配の部分はあります。1回目は7時45分に終わって参加者が速やかに帰宅をすれば8時からの参加者はスムーズに入れると思いますが、館内で時間を潰しているような場合は、駐車場がなかなか空かないという状況になります。このヨガについては1回の平均参加人数が多い講座ですので、その辺が少し懸念されるところでございます。
広野副会長	やってみないとわからない部分でしょうか。
佐藤事務長	そうですね。
中川委員	アンケートの結果を参考にされて今回新しくネイティブ英会話講座を設定されて素晴らしいかと聞いておりました。 一つ質問ですが、15ページの④幼児・小学生に施設開放とありますが、31年度の事業というより現在もやっているということでしょうか。
佐藤事務長	そうですね。これについては三条市の方針として以前からやっております。

中川委員	どれくらい利用があるものですか。
佐藤事務長	平日の夕方は部活等も入っていてなかなか空き時間帯がないのが現状ですが、土日は親御さんも含め一緒に遊んでいるケースがあります。
泉委員	世代間交流活動の推進でまち美化ボランティアがありますが、どの辺の美化を行っているのですか。
佐藤事務長	ソレイユを拠点にして周辺になります。ゴミ拾いや時季になれば落ち葉拾いなども行うボランティアになります。 それが終わると折り紙教室に移行するという形になっております。
山田委員	若者同士の出会い・交流機会の提供というところで、先ほど説明がありました。ネイティブ英会話とカメラ講座、ヨガも需要が高いということでもれなく入っているということで、いいことだと思いますが、新たに受けたい講座の集計表を見ますと、楽器講座ピアノ・ギターなどは男女とも結構人気がありそうかなと、また、男の料理講座というのも43人あって、今後これらの講座を加味していくということは考えていられるのかどうか。
佐藤事務長	比較的高い数値となっていますが、今回二つ新しいものを取り入れましたが、今後委員会の中でも意見を聴きながら楽器講座や男の料理を本当にやってほしいかどうかを確認してみたいと思います。昨年も事例があったと思いますが、単純に多いからと数字だけをみて開講しますと意外とそうでもなかったりしたケースもあったので。
山田委員	さりとて、一応数字上高いわけですので無視できないと思いますので、考慮する余地はあるのではないかと思います。
佐藤事務長	そうですね。これらの種目は頭の中に入っていますので、今後検討したいと思います。
小林会長	とりあえず今回新しい講座二つやってみて、また次のことを考えていくというところでしょうね。
川上委員	パンフレットを見てみますと、結構若い方がいろいろやってみたいと思っても時間が無かったり、お金がかかったりと様々な理由があると思いますが、前にも言ったような気がします。受講料が2,000円～2,500円ということは、1回につき何百円という金額なので、金額的なものをもっとアピールすればもっと集まるような気もします。
佐藤事務長	今回の広報でも金額は載せています。
佐藤館長	間違いなく安価なんですよ。そこに目を留めていただくかというところです。
小林会長	街なかの月5,000円や8,000円にそこそこ人が入っているのに、こちらには4、5人というのはちょっと何か物足りない気がします。

小林会長	身も蓋もない言い方をすると、すごい地味なイメージがあって、駐車場からのアプローチも奥まっけていて目立たない。
佐藤事務長	その辺のことも踏まえてPRといえますか、1回ここに来てもらうことが大事な要素で、いろんな人から足を運んでもらう意味でも、数年前からやっております講座一日体験イベントなど実施しながら、口コミもありますので少しずつでも知ってもらえればいいかなと思っております。29ページを見てもらうと、ソレイユの講座を何で知ったかということで、広報が一番で、次に知人・友人の紹介となっています。ということは、現在ソレイユを利用している人たちが、友だちに声掛けをして「あそこいいんじゃない」と口コミをしてもらえれば広がっていくのかなと考えています。
佐藤館長	口コミも一番なんでしょうけども、他との公平性もありますが、商工課長もいられますが、なんだかんだ言っても広報が有力なので、広報で講座の取材をしたものやこちらの情報提供したものを、例えばスポット的でも画像があるとまたかなり違うのかなと思います。
小林会長	情報をリーチさせるというのは難しいですよ。
佐藤館長	会長がおっしゃったように地味だと、確かに教養講座にしても地味だというのはいかようにしてもそれは否めないですよ。
中川委員	奥まっけていますしね。間口が小さいというか。
小林会長	受講している人たちにインスタなりツイッターなり受講シーンを彼らにアップしてもらうとすごく伝わりやすいと思うんですけど。
佐藤事務長	あまりアップしてもらってないですね。
小林会長	ソレイユの Facebook は日日の講座風景などそんなに細かくアップしてないですよ。
佐藤事務長	そうですね。日々の講座についてはアップしてないですね。
小林会長	あまりアップしないでほしいとか受講生たちの思いを受けてのものですか。
佐藤事務長	それは聞いてないです。
高橋委員	今の発信のことなんですが、29ページのところ1.2.3 広報などは比較的年配の方だとか年齢層の高い方が見られる媒体だと思うのです。その下のインターネットがたぶん20代30代以下の方が見るところとなってくるので、方針のところで書かれていた三条市の転出率が2.15ですが、もうちょっと下げるとか、アンケートのところで30代以下がほとんど知らないとかという傾向がある中で、やはりこのところを増やしていくことが若者の参加者増につながると思うのです。そうしたときに、啓発活動の15ページのところでFacebook・ツイッターを

	<p>それぞれ見させてもらって随時ホームページの更新と Facebook の活用と書かれているんですが、ツイッターにホームページのリンクが無かったりだとか細かいことですが、ハッシュタグが書かれて無かったりですとか、先ほど会長がおっしゃられた受講風景があまりなくて楽しそうな感じというよりは、伝えたいことを伝えている内容になっているイメージです。そここのところを最初の入口として、Facebook・ツイッターが若者のところとかインターネットを活用されている方に伝えたいのであれば、もう少し楽しそうな風景とかそこからホームページにリンクして具体的な情報が映ったりだとか、そこを線になるようにしていただけたらいいかなというところと、ツイッターのフォロワー数が少ないような気がして、フォロワーが 100 いくつでフォロワー数がその下なんですね。いろんな方からもっとフォローしていただいて、その方たちに「いいね」したりだとか、受講された方に「いいね」をしてねと言ってしていただけるともうちょっと参加される方が増えるんじゃないかなというふうに考えました。</p>
小林会長	<p>こっちからフォローを先にしちゃう。</p>
高橋委員	<p>「いいね」をして、見てくれているんだと思えばフォローしようかなと思う人が増えると考えられます。ツイッターとかはフォローしてもあまり文句を言われるものではないので。</p>
佐藤事務長	<p>現在、フォロワーが 104 人しかいないです。</p>
高橋委員	<p>いろんな人に先にフォローするとフォロー返しがあるので。 中身を見るとけっこう法人というか会社さん、他の施設とか 3・4 割くらいで一般の人があまりいないような状況とかもあるので、一般の人にもっとフォローしたりだとか、そういう風にやられるといいのではないかと思います。</p>
小林会長	<p>手法の一つかも知れないですね。この年齢層の会議体からはなかなか生まれづらいご意見かも知れないですね。</p>
佐藤事務長	<p>伺っていて気づかない部分がけっこうあったのですが、参考にさせていただいて今後動いていきたいと思います。</p>
高橋委員	<p>あと Facebook・ツイッターどれか一つ投稿すれば連動して Facebook ページ、インスタグラム同時投稿できるようになるので、管理という作業を減らす手間を考えるのであれば、そういうやり方も一つかなと思います。</p>
小林会長	<p>20 代はインスタだよな。</p>
高橋委員	<p>インスタで大体の情報をゲットする感じですね。具体のイベントとか講座などを検索してソレイユが出てくれば注目されますからね。</p>



佐藤事務長	大いに参考にして、そちらのほうにシフトして力を注ぎたいと思います。
小林会長	皆さんからのご意見ありがとうございました。 きょうの案件は以上となりますが、その他特になければ事務局にお返しします。
佐藤事務長	議題ではありませんが、一応皆さんの任期が4月末までとなっておりますが、これまでいろんな意見をお聞きして、できるだけ参考にさせてもらい、ソレイユのことを良く知っている方が委員としていられるのはとてもいいことだと感じています。初めての方が多いと疑問ばかりでなかなか意見が言えない部分もあるかも知れません。そんな意味でも5月以降、商工課から各団体宛にあらためて推薦依頼が行くと思いますが、ぜひ引き続き皆さんが推薦されればありがたいと思っています。 今会議の発言内容を会長及び館長と調整した中で会議録を作成し、ホームページにUPしたいと思いますので、よろしくお願いします。
小林会長	はい、ありがとうございます。 あと、ぜひソレイユ祭は何百人も来ているみたいなので、10分、20分くらいでも顔を出していただければと僕自身反省しながらきょうの会議を進行しておりました。雰囲気だけでも感じていただければいいと思います。 それでは以上で第2回の運営審議会を閉じたいと思います。 皆様お疲れさまでした。
	閉会 午後3時10分